

## ノートパソコンの準備のご案内

皆様、合格おめでとうございます。

情報テクノロジー学科では、学生自らがパソコンを使いこなして問題を解決する能力を身に付けることに重点を置き、多くの科目でパソコンを利用してプログラミング実習やレポートの作成を行っています(次ページ参照)。また、自宅においても、演習中に構築した環境を利用して、種々な科目のレポートを作成するためにパソコンが必要です。そのため各自のノートパソコンを、授業開始までに購入または準備をしていただくようお願いいたします。

用意すべきノートパソコンの性能等の推奨仕様を、下の「**授業時に使用するノートパソコンの仕様**」に示します。なお、Office系ソフトや開発言語系ソフト、ウィルス対策ソフトなど、いくつかのソフトウェアは、入学後、大学とソフトウェアベンダとの契約によって無償でインストールできますので、前もって購入する必要はありません。

### 授業時に使用するノートパソコンの仕様

仕様項目	仕様等
サイズ・重量(注1)	携帯可能なもの(週に2,3回大学に持参する必要あり.)
CPU	Intel Core i5 プロセッサ(または同等か,より高速のもの)
メモリ	8GB 以上
OS (注2)	Microsoft Windows 11 または Windows 10
HDD/SSD 容量 (注3)	合計 500GB 以上
表示機能 (注4)	HD(1920×1080)以上の解像度を持つ本体画面 外部ディスプレイ(HDMI)に出力可能であること
USB ポート (注5)	USB 3.0 以上の規格のものを合計3ポート以上
無線 LAN	IEEE802.11 g/n/ac 準拠以上
Office 系・開発系ソフト・ウィルス対策ソフト (注7)	インストールされていなくてもよい
保証 (注8)	3年以上の無償修理保証を付けることを推奨

(注1) 週に何度も大学に持参するので、通学時に負担にならないモバイルパソコンを推奨します。大型のノートパソコンは携帯に適していませんのでご注意ください。

(注2) Windows11 または Windows 10 を推奨します。Windows 8.1, Windows 7, VISTA, XP はセキュリティ上問題があり、大学での使用は禁止です。授業では、Windows を使います。

(注3) 1~4年の授業・実習・演習で多くのソフトウェアや開発ツールをインストールします。ディスクの容量が 128 256GBでは足りませんので注意して下さい。本体の記憶容量が 256GB のパソコンの場合には、512GB以上の補助記憶(以上の補助記憶(USB

メモリ、メモリ、SDXCカード)などと併用して、本体に入りきらないプログラムやデータを外部記憶にバックアップすることを検討してください。

- (注4) 課題の発表時やプレゼンテーションでは、PCをプロジェクタや外部ディスプレイに接続して発表しますので、外部ディスプレイへの接続機能が必須です。本体に外部ディスプレイ出力がない場合、USBポートから変換して接続するアダプタを購入してください。
- (注5) USBポートが3ポートに満たないパソコンでも、USBハブを別途購入することによりポート数を増やすことが可能です。大学の購買会でも販売しております。
- (注6) 入学後に 大学がソフトウェアベンダーと結んだ EES Student Advantage 契約によって無償でインストール可能です。ただし このアップグレードやインストール作業は、授業中あるいは大学内の指示された場所にノート PCを持参し、担当者の指示に従って自分で行う必要があります。ウィルス対策ソフトとして、Windows 10, Windows 11 は OS付属の Windows Defender を使ってください。
- (注7) 通学で持ち歩いた場合に圧迫や落下などが原因で故障したり液晶画面を割ってしまったりするなどの事故が生じやすく、長期保証があると安心です。

なお、パソコンの仕様や購入に関する相談は

青山学院購買会相模原店

Web page: <https://www.aogaku-kobaikai.com/NewStudent/PC.php>

電話:042-759-6180(代表)

メール: [oa-sagamihara@ivyco.co.jp](mailto:oa-sagamihara@ivyco.co.jp)

にても、伺います。

#### 情報テクノロジー学科における主なノートPC利用科目(2023年度入学者)

年次	科目名	選択区分
1	情報テクノロジー体験演習	必修
2	システム構築実習	必修
2	情報総合プログラミング実習 I	必修
3	情報総合プログラミング実習 II	必修
3	情報テクノロジー実験 I	必修
3	情報テクノロジー実験 II	必修

※ 以上の科目以外でも、多くの科目でレポートの作成やプレゼンテーションのためにノートPCを必要とします。